

# 社員の健康増進

大分キャンノンは、ものづくりの基本はひとづくり、人こそが財産と考えています。社員が日々健康で、生産性や働きがいの向上に取組み、組織の活性化や企業の持続的な成長を目指していきます。

## 社員の健康に向けた取り組み

大分キャンノンでは、「健康第一主義」「三自の精神」の行動指針に基づき「健康経営ダントツ宣言」を令和元年に社長メッセージとして発信しました。

「健康三自の精神」と「健康8箇条」を軸に、健康経営を会社全体で取り組むことを社員全員で実践しています。

2022年に、経済産業省の健康経営優良法人ホワイト500（大規模法人部門）に認定されました。

## 健康経営ダントツ宣言

キャンノングループNo.1の健康経営を目指すことで、生産性の向上につながり、社員一人ひとりが「健康で働ける幸せ」を実感できる会社になることを宣言します。



### 健康経営ダントツ宣言

#### 宣言

「健康第一主義」「三自の精神」の行動指針に基づき、全社員が心身ともに健康で生き活きと働ける環境を提供します。

キャンノングループNo.1の健康経営を目指すことで、生産性の向上につながり、社員が「健康で働ける幸せ」を実感できるだけでなく、社員の家族や協力会社、地域社会の皆様の健康に寄与できる会社にするを宣言します。



#### 健康経営活動方針

- ・全ての社員が健康診断を受け、有所見者が受診できる体制づくり
- ・特定保健指導全対象者実施による肥満者の減少
- ・管理職の率先垂範と職場単位で取り組む健康増進活動
- ・社内健康教育の充実による社員のヘルスリテラシーの向上
- ・ストレスチェック結果を基にしたメンタルヘルス教育の強化
- ・構内全面禁煙・禁煙活動推進とがん検診受診率向上
- ・両立支援体制と女性・高齢者施策による多様な社員の支援
- ・働き方改革とワークライフバランスによる総実労働時間の減少

2022年8月31日 健康づくり責任者  
大分キャンノン株式会社 社長  
長崎キャンノン株式会社 社長  
宮崎キャンノン株式会社 会長



### 私の健康増進宣言

健康増進宣言

具体的な行動目標

#### 健康三自の精神

- 健康診断で自分の健康状態を知ろう 【自覚】
- 自分で改善・向上に向けた行動を起こそう 【自発】
- 継続的に自己管理しよう 【自治】

#### 健康9箇条

- 第1条 目指そう標準体重、こまめに乗ろう体重計
- 第2条 やめよう間食、歩こう10分
- 第3条 最初に野菜、きちんと野菜 毎日350g
- 第4条 毎日すっきり、よい睡眠
- 第5条 早めに気づこう「こころのサイン」
- 第6条 お酒はほどほど、煙は避けて
- 第7条 毎年受けようがん検診
- 第8条 みんなで学ぼう、健康リテラシー
- 第9条 一日8000歩、カメラを持って出掛けよう

健康三自の精神と健康9箇条を日々実践しましょう

## 貢献するSDGs

3 すべての人に健康と福祉を

8 働きがいも経済成長も





## 健康経営優良法人ホワイト500

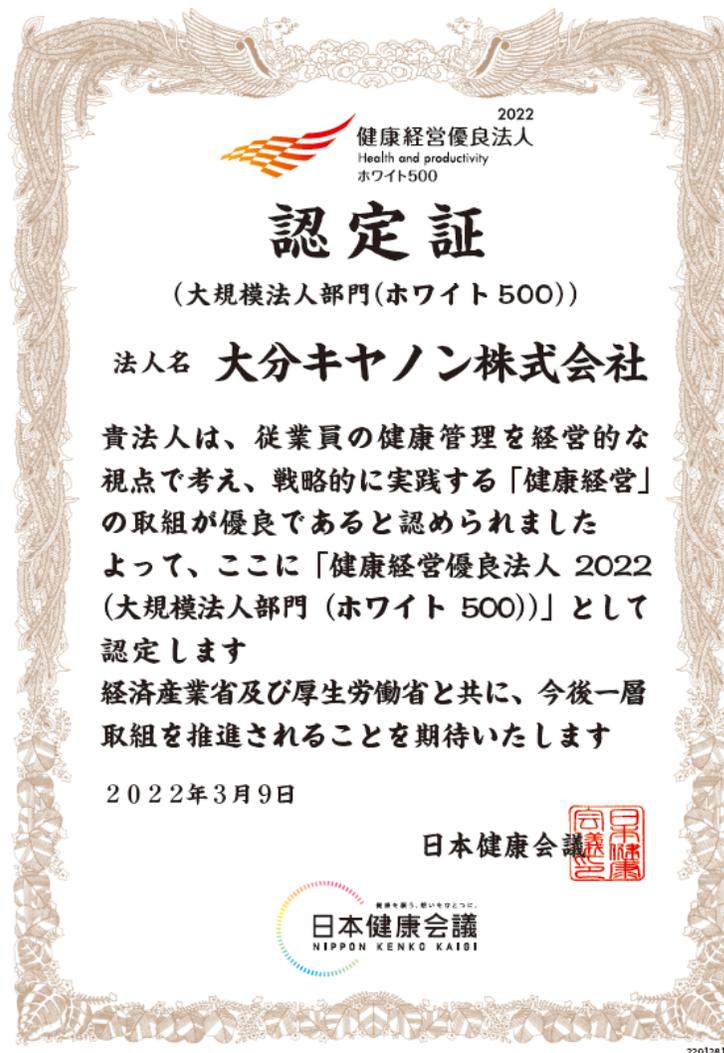
2022年3月9日、大分キヤノンは、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2022（大規模法人部門『ホワイト500』）」に選定されました。

「健康経営優良法人ホワイト500」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優れた健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。

特に、ホワイト500は上位500社に入った企業に与えられる名誉ある称号です。

今回大分キヤノン・長崎キヤノン・宮崎キヤノンの3社で認定に向けて取り組んだ結果、厳しい認定基準に合格し、大分キヤノンと長崎キヤノンがホワイト500の認定を受けることができました。

## 健康経営優良法人 2022 ホワイト500



# 社員の健康増進

## 大分県優秀健康経営事業所

2021年8月25日、大分キヤノンは大分県から「優秀健康経営事業所」として表彰されました。

「優秀健康経営事業所」とは、健康経営事業所のうち、大分県内の事業所に広く模範となり、今後も継続した取組が期待できる事業所に対し、「優秀健康経営事業所」として、その取組を大分県知事より顕彰される制度です。

大分キヤノンは、2017年から構内全面禁煙に取り組み禁煙活動を推進してきたことと、社員食堂のヘルシーメニューや社内売店にヘルシースナッキングコーナーを設置するなど若年層からの食環境改善に取り組んできたことが高く評価されました。

## 大分県優秀健康経営事業所 表彰式



### 表彰状

大分キヤノン株式会社 殿

貴社は経営者を中心とした従業員の健康づくりに熱心に取り組んでおりその取り組みは他の模範となるものであります

よってここに大分県優秀健康経営事業所として表彰します

令和三年八月二十五日

大分県知事

広瀬勝貞



# 社員の健康増進

## 健康経営戦略

大分キヤノンは、健康経営の更なる進化を通じ「従業員のパフォーマンス向上」を目指します。

### 事業インパクト

- ・ 総実労働時間5ポイント減
- ・ 従業員が元気で生き活きと働ける職場づくり

### 社会的インパクト

- ・ 生産性向上を通じたよりよい商品をタイムリーに社会へ提供
- ・ 健康経営の推進状況を地域へ提供

## 健康経営戦略マップ

### 【基本情報】

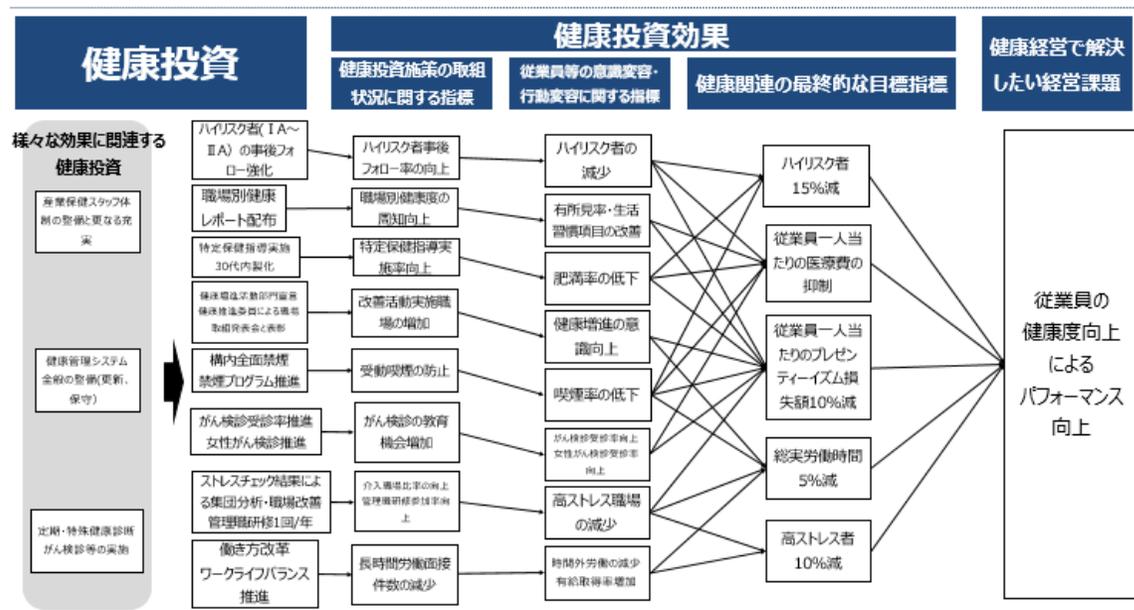
従業員等の男女比率	男3：女1
従業員等の平均年齢	37.8歳
拠点	大分キヤノン株式会社

### 【戦略マップ】

## 攻めの健康経営への戦略的ストーリー

1. 健康経営ダントツ宣言を軸に職場健康増進活動の推進
2. ハイリスク者・特定保健指導対象者への個別フォローの強化
3. 人事施策との連携による働き方改革・ワークライフバランスの推進

パフォーマンス  
向上



### 社会的価値

様々な社会問題の解決に向けて社会的使命を果たすこと



### 企業価値

従業員一人当たり固定費改善率の増加

### 健康資源

#### 人的健康資源

ハイリスク者・有所見者率	特定保健指導実施率	生活習慣項目改善率	がん検診受診率	肥満率	アプセーティーズム	プレゼンティーズム	ワークエンゲイジメント
2次健診受診率	喫煙率	ストレスチェック受診率	管理職研修受診率	職場改善介入職場率	高ストレス者率	総実労働時間	長時間労働時間数

#### 環境健康資源

九州キヤノン健康経営ダントツ宣言	従業員へのヘルスレター	働き甲斐調査
健康管理システム	健康支援中期計画	組織風土

# 社員の健康増進

## 大分キヤノンの健康課題

従業員の平均年齢が上昇する中、健康課題を下記のように捉えています。

### 1. 肥満率の増加

※ 25.6% (2015年) → 33.6% (2021年)

### 2. 肥満につながる生活習慣

※ 朝食欠食・運動不足・睡眠不足

### 3. 高い喫煙率

※ 26.5 % (2021年)

## 今後の取組み

健康課題解決に向け、下記項目に重点をおき、今後も活動に取り組んでいきます。

- 生活習慣病重症ハイリスク者へのフォロー強化
- 若年層：30代からの生活習慣病予防
- 各職場における、健康推進活動の展開
- 個別禁煙支援の強化

## 健康経営 実績値

項目	2024年目標	2021年	2020年
定期健康診断受診率	100%	100%	100%
健康診断後精密検査受診率	80%	59.1%	70.6%
喫煙率	25%	26.5%	26.9%
運動習慣	25%	17.9%	19.8%
朝食欠食率	25%	33.1%	32.7%
平均 月間所定外労働時間	5時間	10時間	6時間
平均 年次有給休暇取得率	80%	67.5%	75.8%
平均 勤続年数	15年	12.7年	11.2年
離職率	4%	6.2%	4.8%
傷病による休職者数	20人	34人	35人

# 社員の健康増進

## プレゼンティーズム（健康問題による出勤時のパフォーマンス低下）

何らかの疾患や症状を抱えながら出勤し体調不良があるまま働いている状態です。プレゼンティーズムによって、見えない労働損失・労働生産性の低下による経済的損失の発生状況の指標として捉えています。

2024年目標

87%

2021年

84.3%

2020年

83.4%

### ※ 測定方法

健康診断問診票より

①「昨年1年間に、体調不良で仕事を休みたいのに出勤したことは何日程度あったか」を測定し、全社員平均値を算出。

②「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として、過去4週間の自身の仕事を評価してください」を測定し、全社員平均値を算出。

## アブセンティーズム（健康問題による仕事の欠勤）

心身の不調により、遅刻・早退、欠勤や休職など、業務自体が行えない状態を指します。労働生産性の損失の指標として捉えています。

2024年目標

3.0日

2021年

4.1日

2020年

4.7日

### ※ 測定方法

健康診断問診より「昨年1年間に自分の病気やけがで何日程度仕事を休んだか」を測定し、全社員全体平均値を算出。

## ワークエンゲイジメント（仕事を通じて生き活きとした状態）

健康な職場では、仕事へのやりがいを感じ、仕事を通じて生き活きとした状態となるなど、ワークエンゲイジメントが高まります。

職場の上司・同僚等の人間関係の円滑さや、組織全体としてのマネジメント指標として重要な指標と捉えています。

2024年目標

3.3点

2021年

2.8点

2020年

2.2点

### ※ 測定方法

健康診断の問診で「仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる」（1. ちがう 4. そうだ）と「自分の仕事に誇りを感じる」（1. ちがう 4. そうだ）の2項目の全従業員平均値を算出。

# 社員の健康増進

## 具体的な取り組み

### 生活習慣病予防

社員の健康増進・健康風土づくりを目的とし、様々なイベントに取り組んでいます

#### ・「ヘルシーメニュー」提供と「野菜キャンペーン」実施

社員食堂では、管理栄養士による、健康に配慮した「ヘルシーメニュー」を提供し1日350g以上の摂取を目標とした「野菜キャンペーン」を定期的で開催しています。

月に1度、食堂業者と社内担当者で会議を行い、社員への安全・健康な食事提供に向けてミーティングを行っています。

野菜をふんだんに取り入れた、小鉢メニューの提供など、社員より大変好評です。



#### ・「ダントツからだプロジェクト」

労働組合と協同し、外部運動指導士を招いたストレッチセミナーの開催等、社員の運動習慣のきっかけづくりに取り組んでいます。

### 従業員のヘルスリテラシー

社員一人ひとりが正しい知識を持ち、健康課題に向き合うため、様々な取り組みを行っています。

#### 健康レポート

年に一度、各職場の健康課題を可視化し健康状態を把握します

#### 安全衛生委員会

月に一度、各職場・労働組合と意見を交わし職場環境の改善に努めます

#### 衛生講話

定期的に産業医の指導のもと、様々な健康情報の理解を深めます

# 社員の健康増進

## 具体的な取り組み

### 生活習慣病予防

#### ・「歩活（あるかつ）」

職場でのコミュニケーション促進・「歩く」習慣の提供プログラムとして、キャノン健康保険組合が主催元となった、スマホアプリと歩数計を連動したウォーキングイベント「歩活（あるかつ）」を、春と秋に実施しています。

社内チーム対抗戦を開催し、上位3チームには賞品贈呈をおこない社員同士でコミュニケーションを図る機会としています。



#### ・「特定保健指導」「30代保健指導」

40代以上に対しては、社外保健指導スタッフを招き、継続的な保健指導を実施しています。

30代に対しては、生活習慣改善への気づきを早期に行うことを目的とし、社内産業保健スタッフによる体重表の提出・専門アドバイス等、継続的な保健指導を実施しています。

#### 生活習慣病予防活動の展開

活動内容	2021年	2020年
食堂野菜キャンペーン	2回開催	2回開催
歩活	春・秋 2回開催	春・秋 2回開催
特定保健指導対象者	332件	400件
特定保健指導実施者	308件 (92.8%)	317件 (79.3%)

#### 禁煙推進

大分キャノンでは、2016年4月～、敷地内全面禁煙を実施しています。キャノン健康保険組合より、オンライン禁煙プログラムを提供する等、禁煙推進を目的とした取組を行っています。

# 社員の健康増進

## 具体的な取り組み

### メンタルヘルスケア（こころの健康づくり）

産業医による、管理職・リーダー職研修の開催を通じ、職場におけるメンタルヘルスの早期発見・未然予防に取り組んでいます。



休職者ケアでは、円滑な職場復帰に向け、産業医・看護職・人事担当者・職場上司と連携し、復職支援プログラムを整備・推進しています。

今後の取組み・課題として、社員自身のメンタルヘルスケア能力の向上を図ることができる、社員育成を検討しています。

メンタルヘルス支援活動の展開

項目	2021年	2020年
管理職研修	6回開催 99名参加	8回開催 94名参加
リーダー職研修	7回開催 156名参加	10回開催 116名参加
ストレスチェック受検率	97.8 %	98.2 %
高ストレス者率	20.2 %	21.4 %
人事・健康支援室ミーティング	12回開催	12回開催

### 治療と仕事の両立支援

誰もが病気になり、治療をしながら仕事を続ける可能性があることから、当社の産業保健スタッフが「両立支援コーディネーター」資格を取得し全従業員を対象に治療と仕事の両立支援へ尽力しています

### スポーツエールカンパニー

2022年1月26日（スポーツ庁）

当社は、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」に認定されました

[> スポーツ庁ウェブサイト](#)



# 社員の健康増進

## 具体的な取り組み

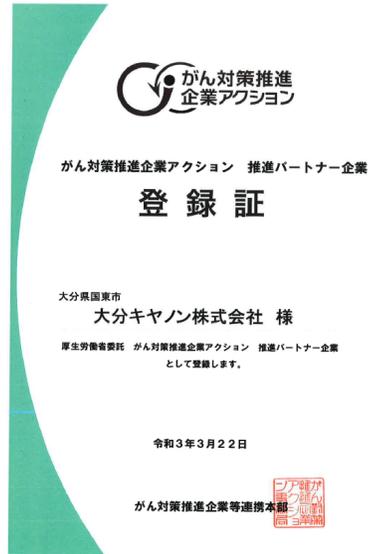
### がん検診推進

2021年3月22日取得（厚生労働省）

大分キヤノンでは、厚生労働省が実施する「がん対策推進企業アクション」の推進パートナー企業として、がん対策に取り組んでいます。

がん検診予約会の開催や職場健康推進委員へ教育を行ない、社員のがんの早期発見・予防に取り組んでいます。

[> がん検診推進企業登録アクションウェブサイト](#)



### 女性に向けた健康支援

女性特有の健康課題への取り組みとして、社内就業規則を下記の通り定めています。健康支援室が女性の相談窓口となり女性が働きやすい職場づくりを支援しています。

項目	概要	期間
生理休暇	女性生理日に特に就業困難を申し出たとき	必要な期間
不妊治療休暇	不妊治療を行うとき	必要な期間

### 感染症予防対策

感染症防止と生産性向上を目指した取り組みを展開しています。

- ・ 入社時の検温、アルコール製剤での手指消毒
- ・ 不織布マスクの着用
- ・ 職場での次亜塩素酸希釈液を使用した消毒
- ・ 食事前の手洗い・手指消毒
- ・ 休憩、食事中の会話禁止
- ・ 会議の人数制限
- ・ 県外への出張の自粛
- ・ 社内インフルエンザ予防接種
- ・ 抗原検査キットを活用したクラスター発生予防

### 地域連携推進活動

地域保健（県・市町村）と連携し、社員の健康づくり支援を推進しています。地域職域連携推進委員となり、大分キヤノンの健康経営活動を地域・企業団体へ周知し、地域全体の健康づくりへ貢献しています。